

參考資料



参考資料

1. 豊島区スポーツ推進計画策定委員会 設置要綱

豊島区スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

平成26年3月25日

文化商工部長決定

制定 平成26年3月25日

改正 令和6年2月21日

(設置)

第1条 スポーツ基本法第10条の規定に基づく豊島区のスポーツ推進計画（以下「計画」という。）を策定するため、豊島区スポーツ推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 計画の策定に関すること。
- (2) その他、区長が必要と認めること。

(構成)

第3条 委員会は、次に掲げる者のうちから区長が委嘱又は任命する委員をもって構成する。

- (1) 学識経験者 3名以内
- (2) スポーツ・レクリエーション団体及び関係団体等が推薦する者 8名以内
- (3) 公募による区民 3名以内
- (4) 豊島区職員 5名以内

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から第2条に定める計画の策定作業完了の日までとする。

(組織等)

第5条 委員会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選により選任する。
- 3 副会長は、会長が指名する。
- 4 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、会長が招集する。

(意見の聴取)

第7条 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、又は他の方法により、その意見を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、文化商工部学習・スポーツ課が処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和6年3月1日から施行する。

２．豊島区スポーツ推進計画策定委員会 委員

任期：令和6年4月23日から令和7年3月31日

No.	区分	名 前	所属・肩書き等
1	学識経験者	◎松尾 哲矢	立教大学教授
2		○亀山 有希	日本体育大学准教授
3		村本 宗太郎	立教大学助教
4	関係団体	木津 美佳	豊島区スポーツ協会
5		佐藤 妙子	豊島区スポーツ推進委員協議会
6		本山 美子	豊島区レクリエーション協会
7		武井 悦子	豊島区障害者団体連合会
8		米田 久美子	地域開放施設利用団体代表
9		井出 千晴	豊島区立さくら小学校長
10		鎌田 智義	豊島区立巣鴨北中学校長
11	区民公募	高間 祥文	公募
12		中村 真喜子	公募
13	区職員	渡邊 圭介	文化商工部長
14		田中 真理子	福祉部長
15		木山 弓子	健康部長
16		活田 啓文	子ども家庭部長
17		兒玉 辰哉	教育部長

◎会長 ○副会長

3. 豊島区スポーツ推進計画策定委員会 審議経過

開催日		主な議題
第1回	令和6年4月23日	・ スポーツ推進計画策定委員会の運営について ・ スポーツに関する意識調査の結果報告 ・ スポーツ庁、東京都の計画の動向について ・ 現行計画の評価とフィードバック
第2回	令和6年5月28日	・ 豊島区の現状と課題について ・ 計画の構成について ・ 計画の基本方針、スポーツの定義について ・ 計画の施策内容について
第3回	令和6年6月28日	・ 豊島区基本構想・基本計画の理念とまちづくりの方向性について ・ スポーツ推進計画の位置付けと計画年数、評価と見直しについて ・ スポーツ推進計画の施策内容と取組事業について
第4回	令和6年8月27日	・ スポーツの定義、豊島区のeスポーツの考え方について ・ 基本目標に対する成果指標、数値目標について ・ 豊島区スポーツ推進計画骨子案について
第5回	令和6年11月7日	・ 豊島区スポーツ推進計画素案について ・ 基本理念について ・ パブリックコメントの実施について
第6回	令和7年3月4日	・ パブリックコメント実施結果について ・ 豊島区スポーツ推進計画(案)について ・ 答申



豊島区スポーツ推進計画策定委員会の様子

4. 豊島区民のスポーツに関する意識調査結果（抜粋）

◆調査の目的

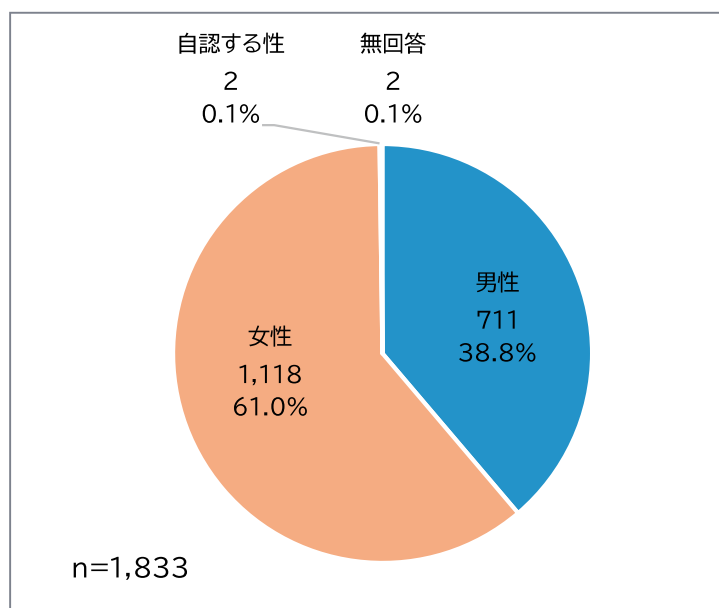
スポーツ推進計画の改定にあたり、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめとする近年の国際的なスポーツイベントや新型コロナウイルス感染症の流行など、スポーツを取り巻く環境の変化を的確に捉え、区民のスポーツに対する意識、課題等を調査し、新たな計画の内容に反映することを目的として、令和5年9月にスポーツに関する意識調査を実施しました。

◆調査結果概要

調査票送付数	回答数	無効票数	有効回答数
5,000	1,834	1	1,833

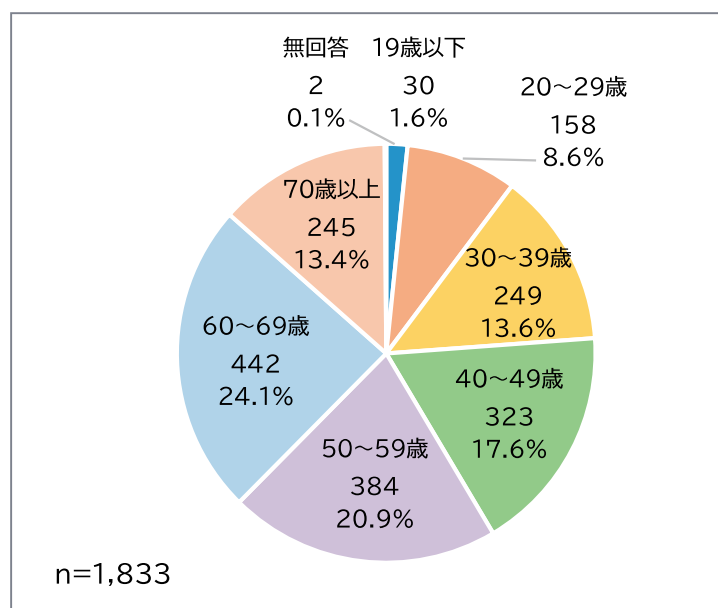
◆集計結果（抜粋）

・問1 性別を教えてください。（単一回答）



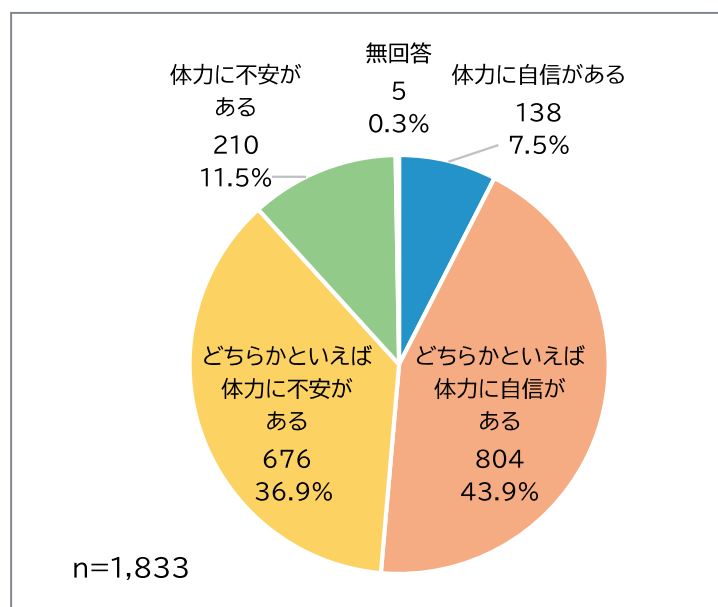
性別については、「男性」が38.8%で、「女性」が61.0%となっている。

・問2 年代を教えてください。(単一回答)



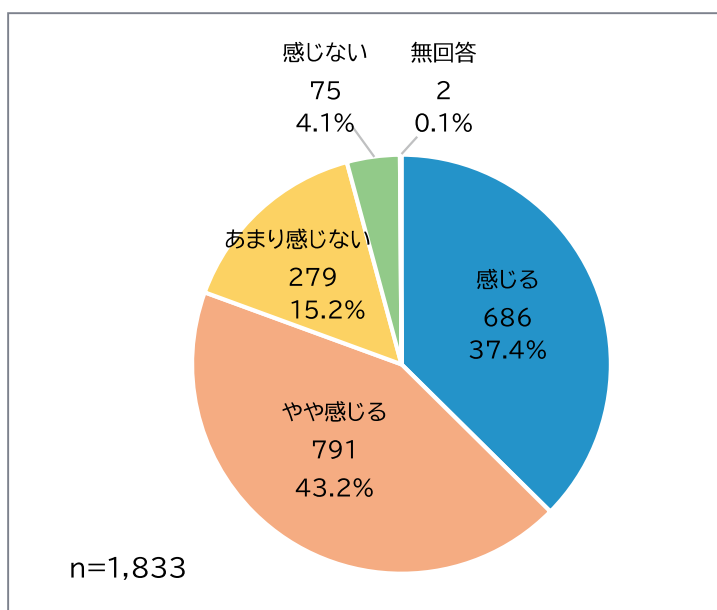
年代については、「19歳以下」が1.6%、「20歳～29歳」が8.6%、「30歳～39歳」が13.6%、「40歳～49歳」が17.6%、「50歳～59歳」が20.9%、「60歳～69歳」が24.1%、「70歳以上」が13.4%となっている。

・問5 ご自身の体力についてどのように感じていますか。(単一回答)



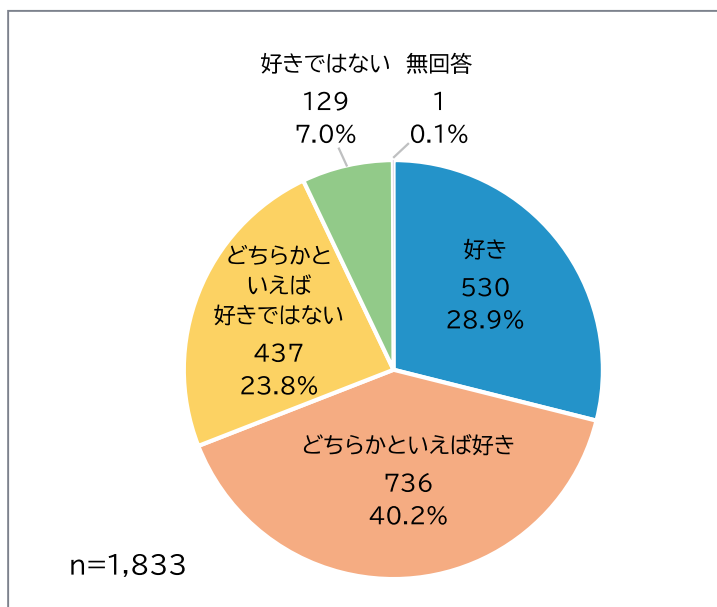
自身の体力についてどのように感じるかについて、「体力に自信がある」が7.5%、「どちらかといえば体力に自信がある」が43.9%、「どちらかといえば体力に不安がある」が36.9%、「体力に不安がある」が11.5%となっており、体力に自信のある人と自信のない人の割合がおおよそ1:1となっている。

・問6 普段の生活で、運動不足を感じていますか。(単一回答)



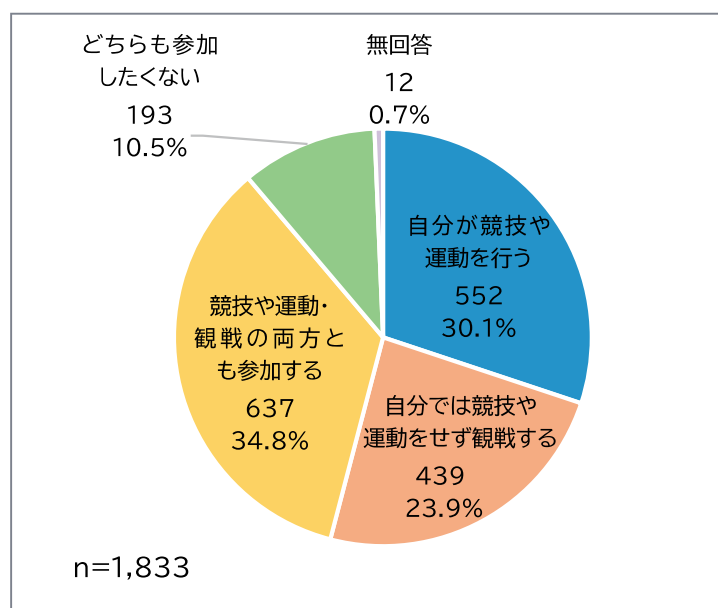
普段の生活で運動不足を感じているかについては、「感じる」が37.4%、「やや感じる」が43.2%、「あまり感じない」が15.2%、「感じない」が4.1%となっており、運動不足を感じている人の割合が8割以上となっている。

・問7 運動やスポーツなど体を動かすことは好きですか。(単一回答)



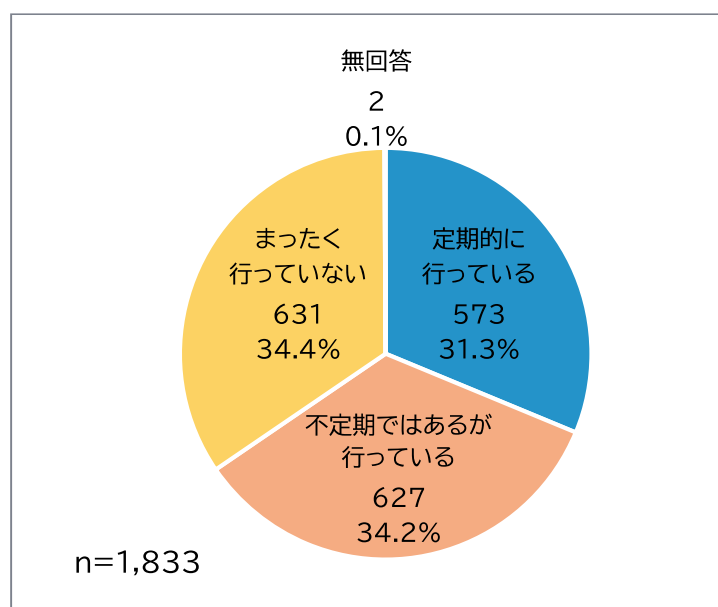
運動やスポーツなど体を動かすことが好きかについては、「好き」が28.9%、「どちらかといえば好き」が40.2%、「どちらかといえば好きではない」が23.8%、「好きではない」が7.0%となっており、運動やスポーツなどを好きと感じている人の割合が7割近くとなっている。

- ・問8 運動やスポーツに参加するとしたら、どのように参加したいと思いますか。
(単一回答)



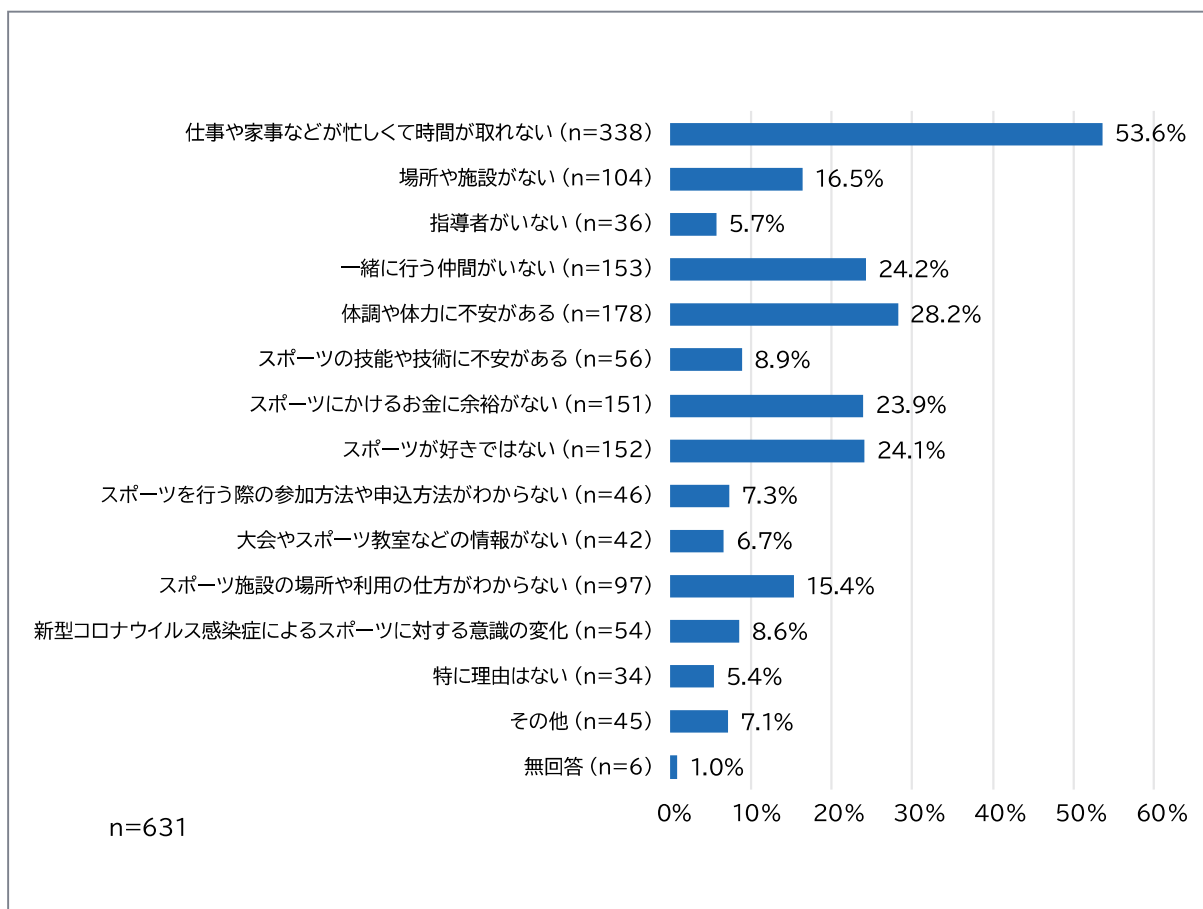
運動やスポーツにどのように参加したいかについて、「自分が競技や運動を行う」が30.1%、「自分では競技や運動をせず観戦する」が23.9%、「競技や運動・観戦の両方とも参加する」が34.8%、「どちらも参加したくない」が10.5%となっている。

- ・問10 普段の生活における運動やスポーツの実施状況を教えてください。
(単一回答)



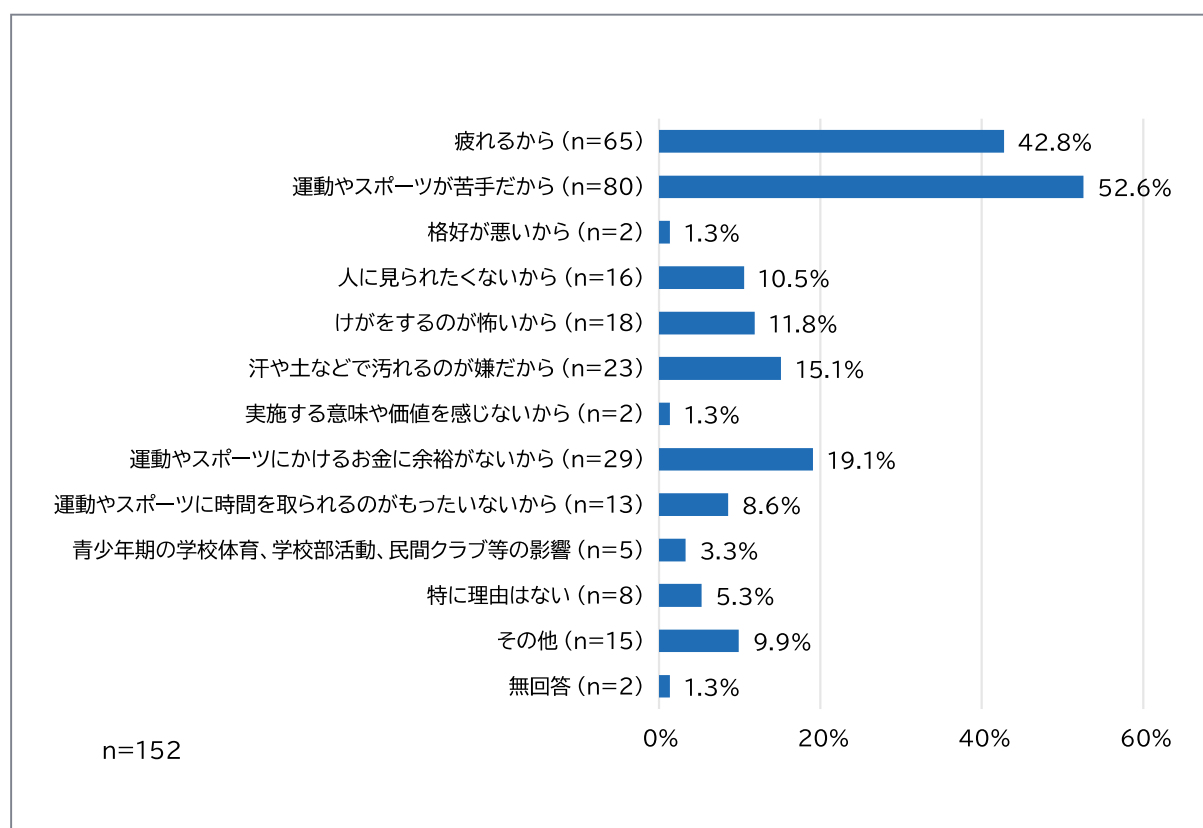
普段の生活における運動やスポーツの実施状況については、「定期的に行っている」が31.3%、「不定期ではあるが行っている」が34.2%、「まったく行っていない」が34.4%となっている。

・ 問11 運動やスポーツを行っていない理由は何ですか。(複数回答)
※問10で「まったく行っていない」と回答した方のみ



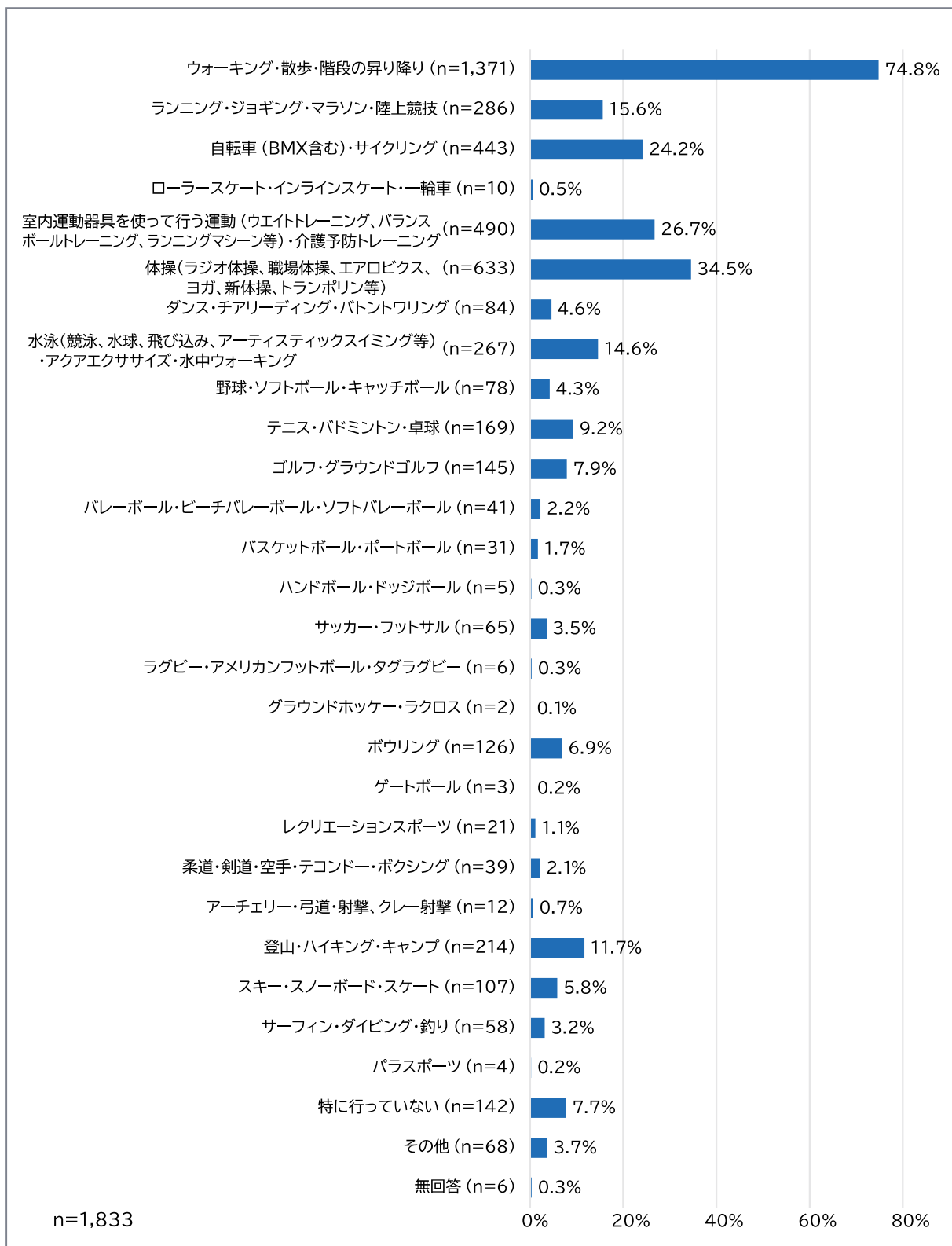
運動やスポーツを行っていない理由については、「仕事や家事などが忙しくて時間が取れない」が53.6%と最も多く、次いで「体調や体力に不安がある」が28.2%、「一緒に行く仲間がいない」が24.2%、「スポーツが好きではない」が24.1%、「スポーツにかかるお金に余裕がない」が23.9%となっている。「場所や施設がない」「スポーツ施設の場所や利用の仕方が分からない」もそれぞれ15%強となっている。

- ・ 問12 運動やスポーツが好きではない理由は何ですか。(複数回答)
 ※問11で「スポーツが好きではない」と回答した方のみ



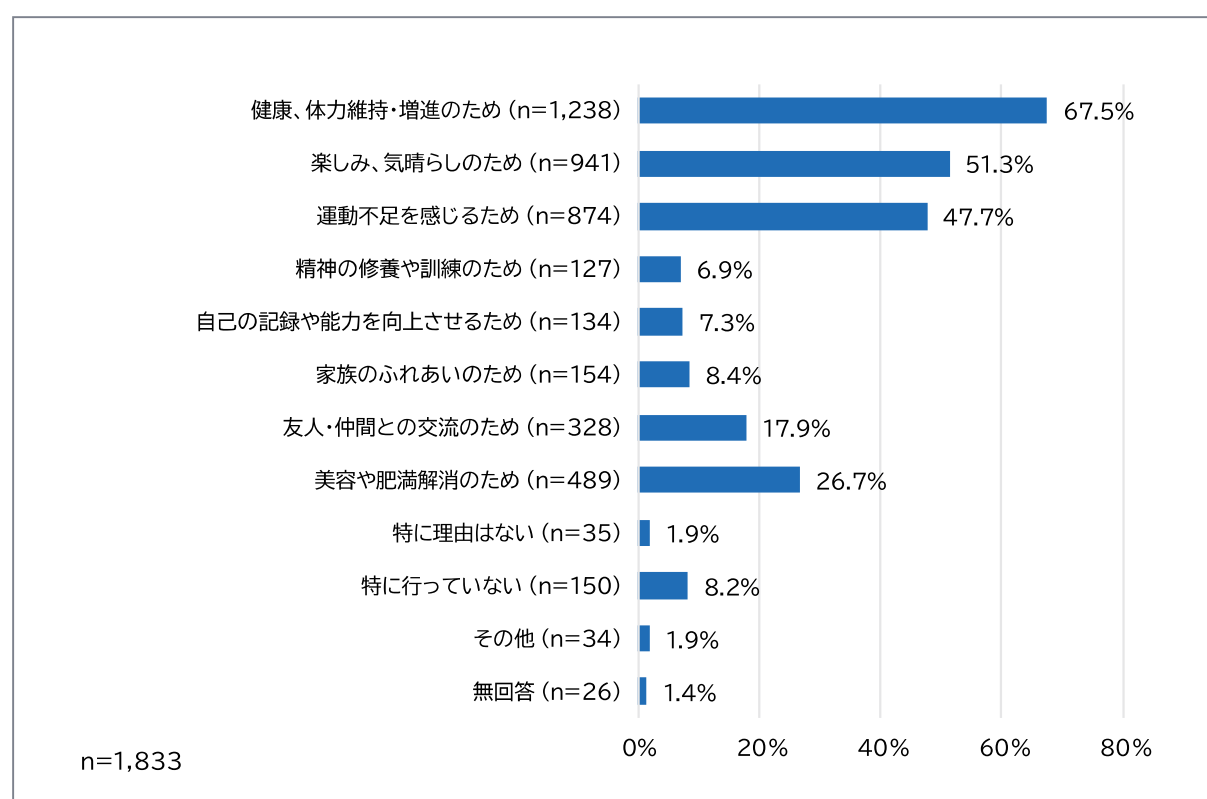
運動やスポーツが好きではない理由は、「運動やスポーツが苦手だから」が52.6%、「疲れるから」が42.8%で突出しており、「運動やスポーツにかかるお金に余裕がないから」が19.1%となっている。

・ 問13 この1年間にあなたが行った運動やスポーツは何ですか。(複数回答)



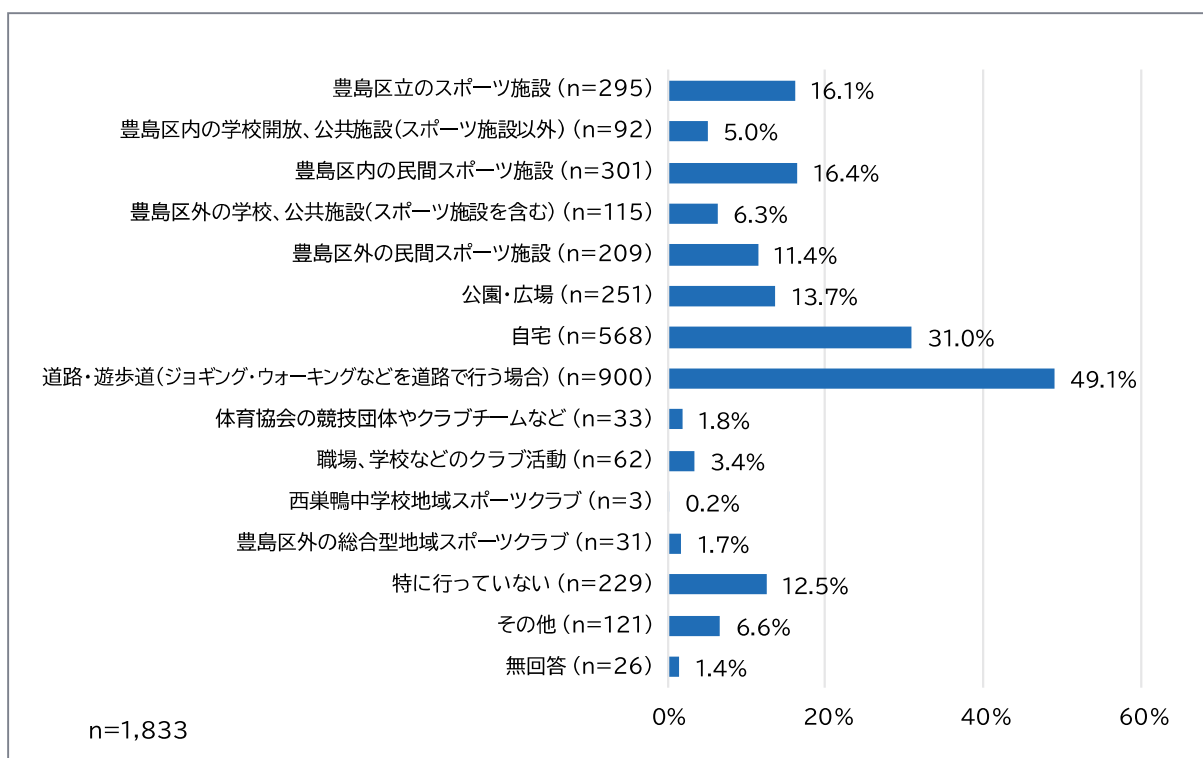
この1年間に行った運動やスポーツについては「ウォーキング・散歩・階段の昇り降り」が74.8%と最も多い。「体操（ラジオ体操、職場体操、エアロビクス、ヨガ、新体操、トランポリン等）」が34.5%、「室内運動器具を使って行う運動（ウエイトトレーニング、バランスボールトレーニング、ランニングマシン等）・介護予防トレーニング」が26.7%、「自転車（BMX含む）・サイクリング」が24.2%、「ランニング・ジョギング・マラソン・陸上競技」が15.6%、「水泳（競泳、水球、飛び込み、アーティスティックスイミング等）・アクアエクササイズ・水中ウォーキング」が14.6%と、個人で行えるものの割合が高く、一方「野球やサッカー」など団体で行う球技は割合が低くなっている。

・ 問 14 運動やスポーツを行っている理由は何ですか。（複数回答）



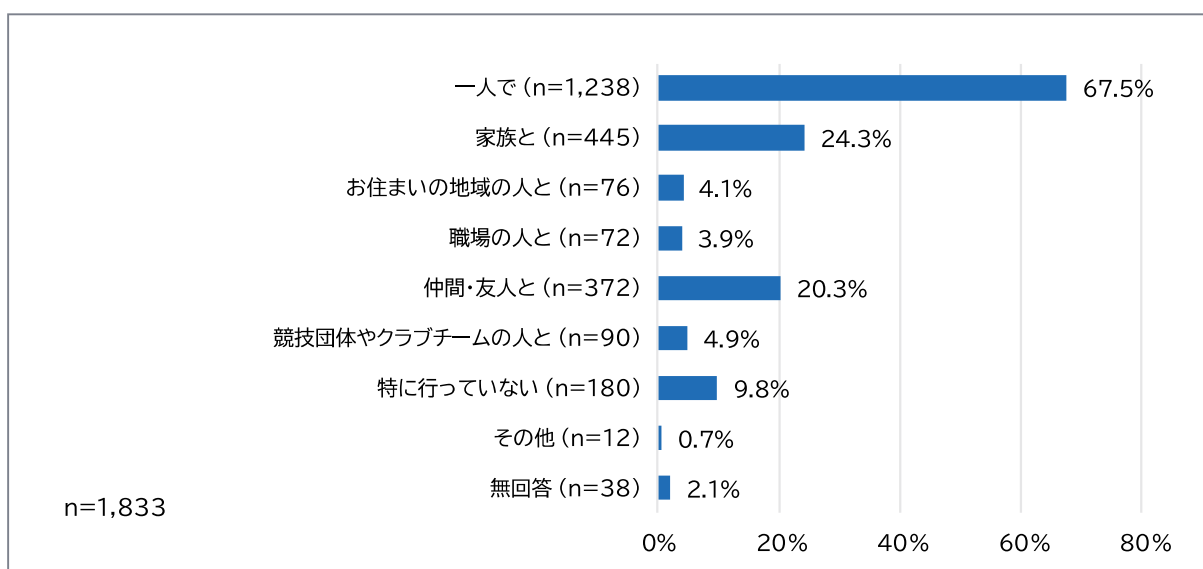
運動やスポーツを行っている理由については、「健康、体力維持・増進のため」が67.5%、「楽しみ、気晴らしのため」が51.3%、「運動不足を感じるため」が47.7%と多く、「美容や肥満解消のため」が26.7%、「友人・仲間との交流のため」が17.9%となっている。

・問15 どのようなところで運動やスポーツを行っていますか。(複数回答)



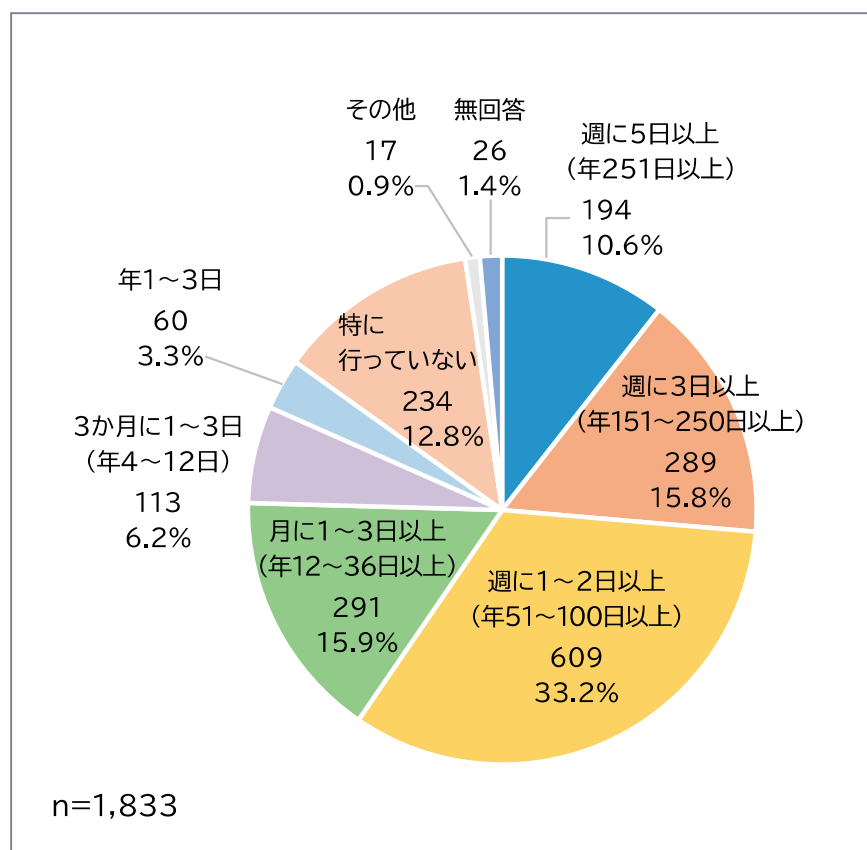
運動やスポーツを行っている場所については、「道路・遊歩道(ジョギング・ウォーキングなどを道路で行う場合)」が49.1%、「自宅」が31.0%と多く、「公園・広場」が13.7%など身近で気軽に利用しやすい場所の割合が高くなっている。

・問17 主にどなたと運動やスポーツを行っていますか。(複数回答)



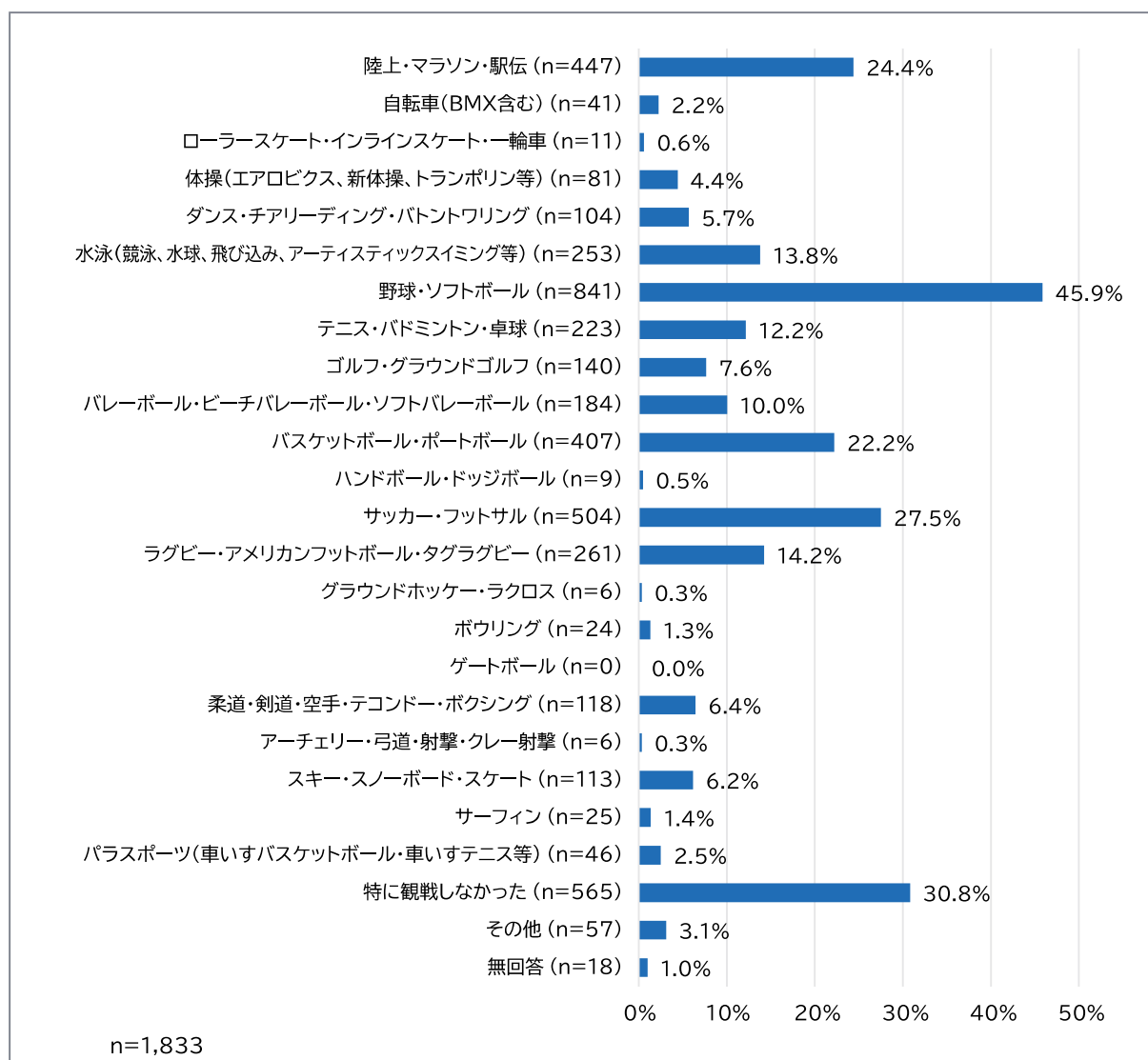
誰と運動やスポーツを行っているかについては、「一人で」が67.5%と最も多く、「家族と」が24.3%、「仲間・友人と」が20.3%となっている。

・問18 運動やスポーツはどれくらいの頻度で行っていますか。(単一回答)



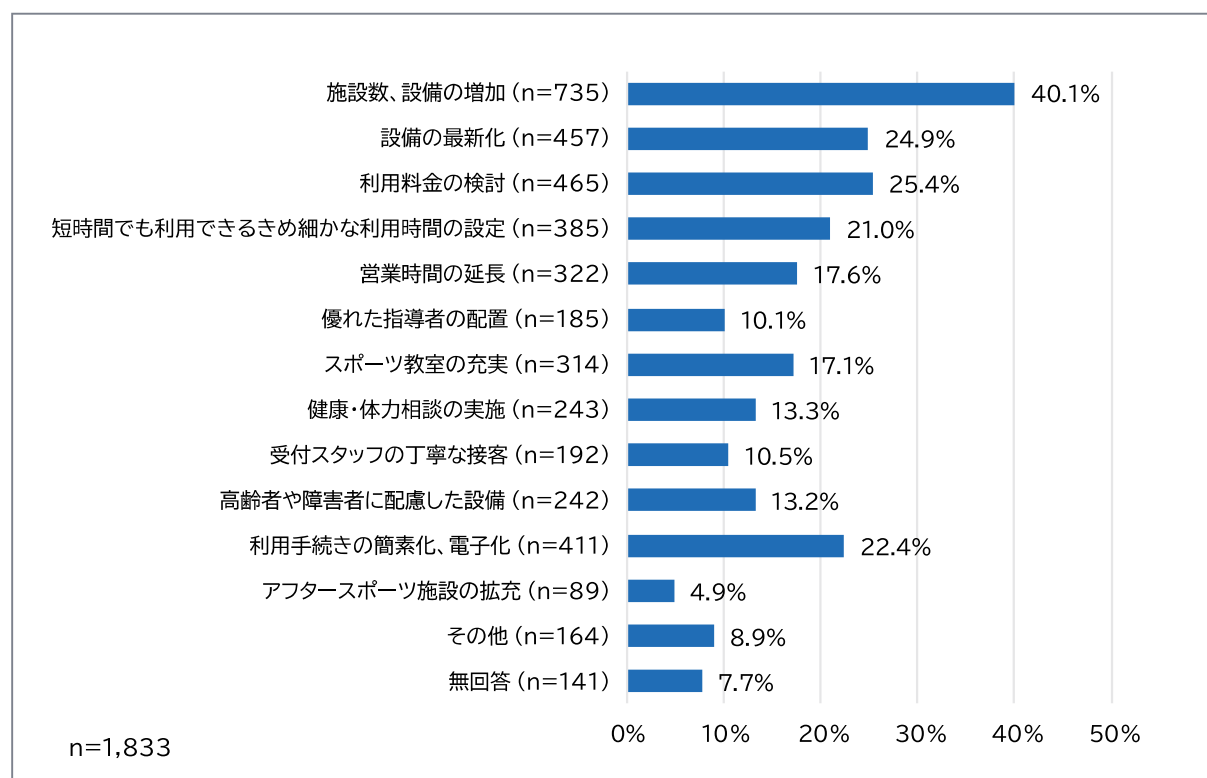
運動やスポーツを行う頻度については、「週に1~2日(年51~100日)」が33.2%と最も多く、「月に1~3日(年12~36日)」が15.9%、「週に3日以上(年151~250日)」が15.8%、「週に5日以上(年251日以上)」が10.6%となっている。

・ 問21 この1年間にどのようなスポーツを観戦しましたか。(複数回答)



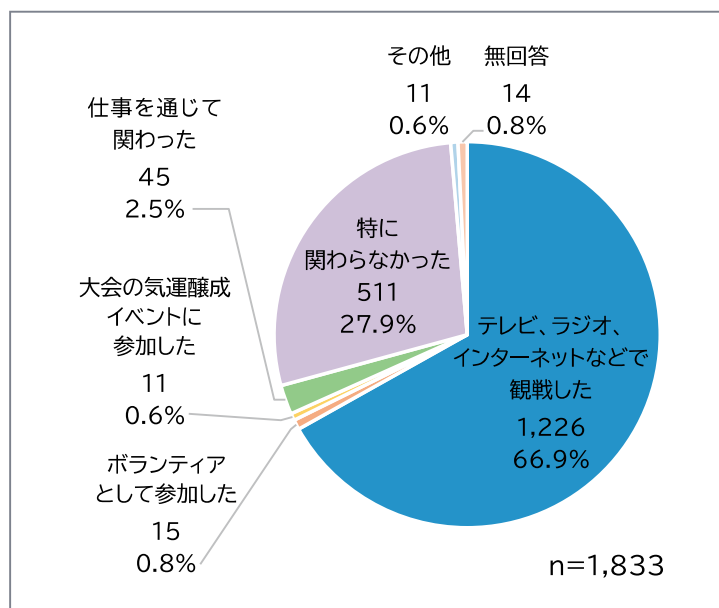
この1年間に観戦したスポーツについては、「野球・ソフトボール」が45.9%、「サッカー・フットサル」が27.5%、「陸上・マラソン・駅伝」が24.4%、「バスケットボール・ポートボール」が22.2%となっている。また「特に観戦しなかった」は30.8%だった。

・問23 区立スポーツ施設の利用に際し、どのようなことを望みますか。
(複数回答)



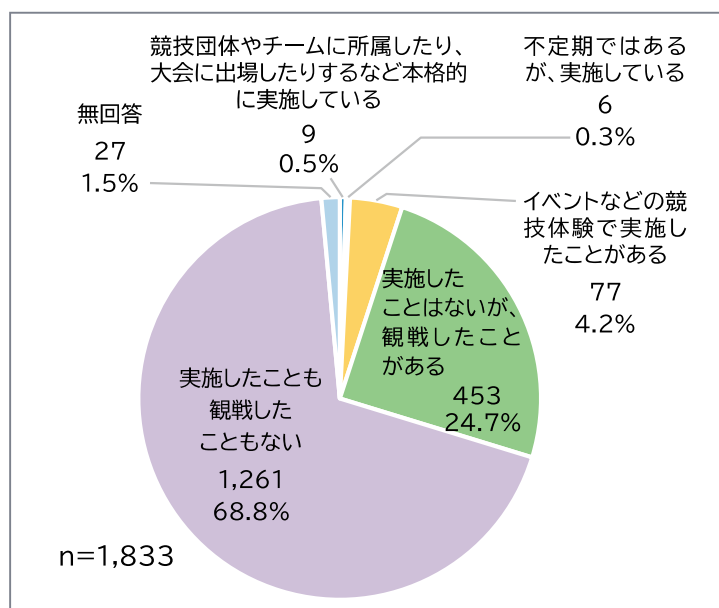
区立スポーツ施設の利用に際しどのようなことを望むかについては、「施設数、設備の増加」が40.1%、「利用料金の検討」が25.4%、「設備の最新化」が24.9%、「利用手続きの簡素化、電子化」が22.4%、「短時間でも利用できるきめ細かな利用時間の設定」が21.0%となっている。

・ 問24 あなたは東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にどのような形で関わりましたか。(単一回答)



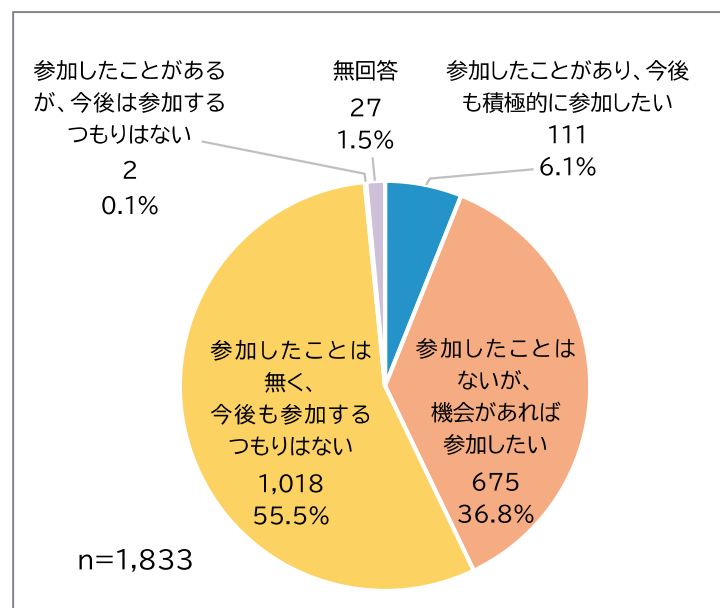
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にどのような形で関わったかについては、「テレビ、ラジオ、インターネットなどで観戦した」が66.9%、「特に関わらなかった」が27.9%、「仕事を通じて関わった」が2.5%、「ボランティアとして参加した」が0.8%、「大会の気運醸成イベントに参加した」が0.6%、「その他」が0.6%となっている。

・ 問26 あなたはパラスポーツ(車いすテニスやボッチャ等の障害者スポーツ)を実施したり観戦したりしたことはありますか。(単一回答)



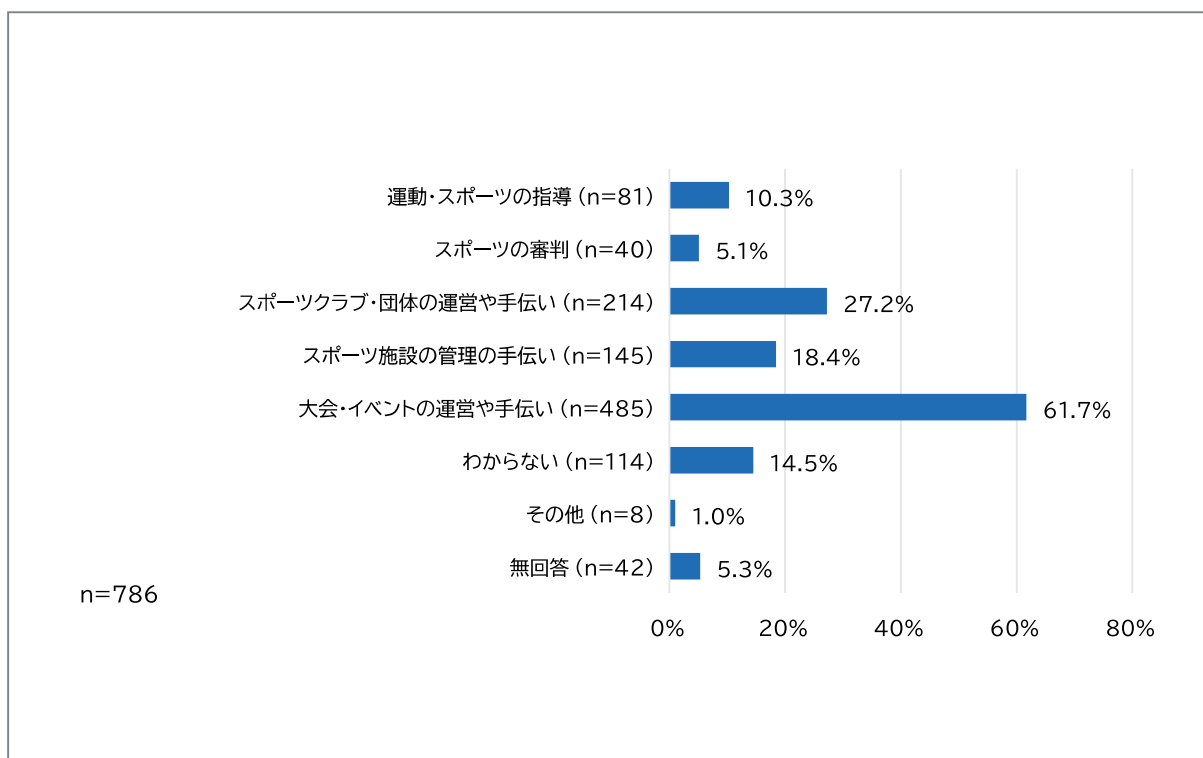
パラスポーツを実施したり観戦したことがあるかについては、「実施したことも観戦したこともない」と68.8%が最も多く、次いで「実施したことはないが、観戦したことがある」が24.7%となっている。「競技団体やチームに所属したり、大会に出場したりするなど本格的に実施している」が0.5%、「不定期ではあるが、実施している」が0.3%、「イベントなどの競技体験で実施したことがある」が4.2%となっている。

・ 問 27 あなたは運動やスポーツに関するボランティア活動に参加したことはありますか。(単一回答)

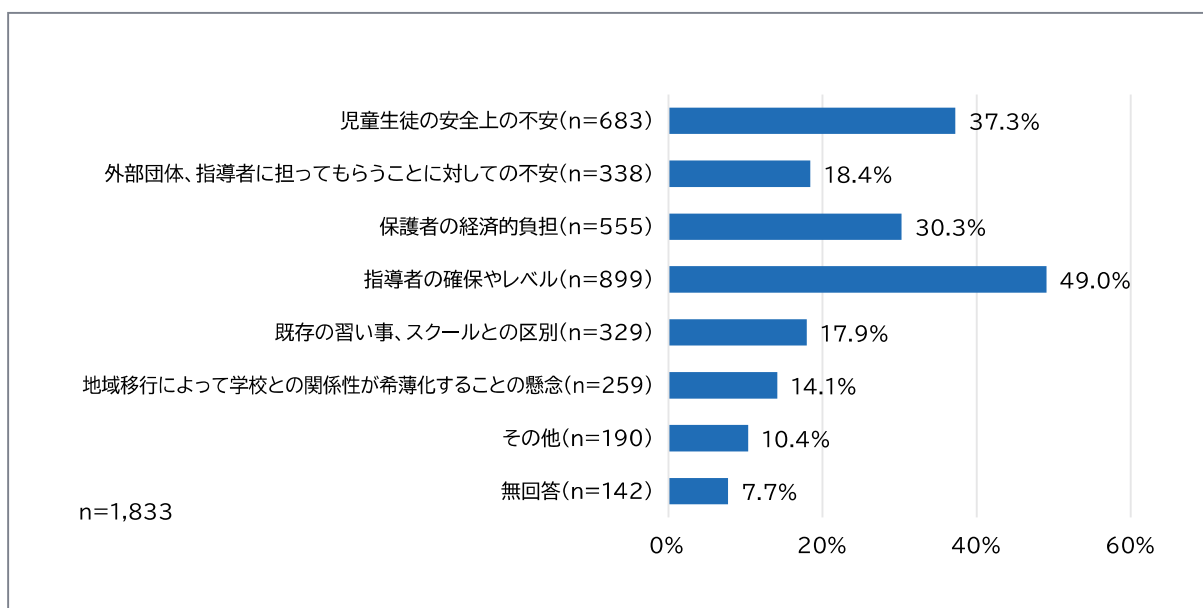


運動やスポーツに関するボランティア活動については、「参加したことがあり、今後も積極的に参加したい」が6.1%、「参加したことはないが、機会があれば参加したい」が36.8%、「参加したことは無く、今後も参加するつもりはない」が55.5%、「参加したことがあるが、今後は参加するつもりはない」が0.1%となっている。

- ・問28 どのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。(複数回答)
 ※問27で「1. 参加したことがあり、今後も積極的に参加したい」、「2. 参加したことはないが、機会があれば参加したい」と回答された方



- ・問29 学校部活動の地域移行は令和5年度より3年間で段階的に実施することになっています。そのうえでどのような問題、課題があると思いますか。(複数回答)



学校部活動の地域移行の問題、課題については、「指導者の確保やレベル」が49.0%と最も多く、次いで「児童生徒の安全上の不安」が37.3%、「保護者の経済的負担」が30.3%、「外部団体、指導者に担ってもらうことに対する不安」が18.4%、「既存の習い事、スクールとの区別」が17.9%となっている。

豊島区スポーツ推進計画

2025-2034

(令和7～16年度)

編集・発行 令和7(2025)年3月

豊島区文化商工部学習・スポーツ課

〒171-8422 東京都豊島区南池袋2-45-1

電話番号：03-4566-2764

